

科目名	農業機械	単位数	2単位	学科・学年	農業総合 A専門コース 科 3年		
使用教科書	農業機械	実教出版	副教材等	なし			
学習目標	<p>1 農業機械は農業を行うに当たって作業の効率を高めたり、運搬したりするために必要です。この授業では、機械の種類や構造、操作方法を勉強すると共に、修理の基礎的な知識について理解を深めます。そのために機械の分解や修理を行う場合があります。</p> <p>2 修理に使う工具や基礎的な技術を習得します。特に、ガソリンエンジンについて、修理方法や構成している部品について学習を深めます。</p>						
学習評価	○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。						
	①関心・意欲・態度	①学習内容を理解し、主体的、意欲的に取り組む態度を評価する。					
	②思考・判断	①機械の動くしくみや構造を学習し、効率的な作業を行うために必要な考え方を磨く姿勢を評価する。					
	③技能・表現	③具体的な機械操作を通して、各機械の役割や操作方法について表現する能力を評価する。					
	④知識・理解	④機械の構造や動くための仕組み等を理解し、基本的な知識を身に付けている。					
			評価方法\観点	①	②	③	④
		学習状況観察	◎	○	○	—	机間巡視・観察
		プリント教材	○	○	○	◎	補助教材
		ノート提出	○	◎	○	—	学期に1回
		ペーパーテスト	—	—	◎	◎	定期テスト
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。							
履修上の注意	<p>1 1学期の成績、2学期の成績及び3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。</p> <p>2 授業の内容はノートに記録し、学期末に評価を受けます。実習を伴った場合には、服装・意欲・作業効率について評価を行います。</p>						

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
一学期	4	第1章 農業機械の役割 1 農業機械化の意義 2 農業機械の利用とその現状	8	農業機械が農業生産にどのように役立っているかを学習します。	中間・期末テストで知識、理解を評価します。 学習状況の観察、出席、授業態度、プリント、ノート等の提出状況の評価します。
	5	第2章 原動機 1 内燃機関	8	内燃機関の種類と特徴を学習します。	
	6	2 電動機	9	誘導電動機の種類と特徴について学びます。	
	7	第3章 トラクタ 1 乗用トラクタ	5	乗用トラクタの仕組みや用途、運転方法について学びます。	
二学期	9	2 歩行用トラクタ 第4章 作業機 1 耕うん・整地用機械	8	歩行用トラクタの構造について学びます。 耕うん・整地の目的と方法を学びます。	中間・期末テストで知識、理解を評価します。 学習状況の観察、出席、授業態度、プリント、ノート等の提出状況の評価します。
	10	2 育成・管理用機械	8	施肥や育苗・移植作業に利用される機械の種類とその仕組みを学びます。	
	11	3 稲作用収穫・調整用機械	8	イネの収穫・調整作業の流れと、使用される機械の構造と働きについて学びます。	
	12	4 畑作用収穫・調整用機械	8	畑作物の収穫・調整に関わる機械作業体系について学びます。	
三学期	1	第5章 農業機械と安全 1 農業機械の整備と保守 2 農業作業による事故と健康障害 3 安全に関する法規	8	農業機械の点検・整備の必要性を学びます。 農作業事故の内容とおもな原因を理解し、安全作業の基本を学びます。 農作業を安全に行うために必要な法律を学びま	期末テストで知識、理解を評価します。 学習状況の観察、出席、授業態度、プリント、ノート等の提出状況の評価します。
	2 3				
合計時間数			70		